２０１９年9月5日

関　係　各　位

北海道地域福祉学会
会 長　梶　　晴美

2019 年度 北海道地域福祉学会 全道研究大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本学会の事業につきましては、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

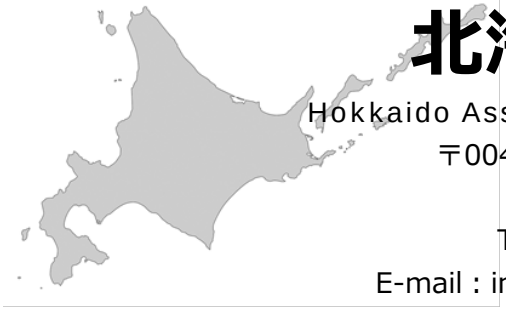
さて、この度、標記全道研究大会を別紙開催要綱のとおり開催することとなりました。研究大会は北海道の地域福祉における研究交流を進める場として学会員並びに会員以外の方にもご案内しております。

つきましては、時節柄ご多忙のことと存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、研究大会における自由・実践活動発表につきましても、研究発表者の募集を行いますので、希望される方は別紙募集要綱を参照の上、9 月 20 日（金）までにエントリーいただきますようお願い申し上げます。

時節柄ご多忙のことと思いますがお誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

― 北海道の地域福祉を担う専門組織 ―



北海道地域福祉学会

Hokkaido Association for Community Development

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451

E-mail：info@hacd.jp　　URL：http://www.hacd.jp

（事務局：篠原・佐藤・畠山）

２０１９年度 北海道地域福祉学会
全道研究大会 開催要綱

【大会テーマ】　災害時における地域福祉の展開と視点

2011 年に発生した東日本大震災、2016 年の熊本地震では、要支援者への避難支援課題や、避難後の生活環境の中で命を落とす災害関連死の増加が課題となっています。我が国における災害時の要援護者対策は 2004 年に相次いで発生した豪雨災害が契機となりましたが、未だ災害時の支援活動の構築や災害に備える対策は十分に行われていると言えません。厚生労働省では 2018 年 3 月に「災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）活動要領」、同年 5 月には「災害時の福祉支援体制整備に向けたガイドライン」がまとめられ、都道府県ごとに災害派遣福祉チームの結成が求められる内容が示されました。さらに、内閣府では 2017 年 3 月に「地方公共団体のための災害時受援体制に関するガイドライン 」、翌 2018 年 4 月には「防災における行政の NPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」が刊行され、災害時における福祉的な支援体制の構築や多様な被災者支援ネットワークの構築体制が急速に求められている状況となっています。

このような現状から、災害時における保健福祉医療の連携、災害時ソーシャルワークの推進、行政・災害ボランティアセンター・NPO による三者連携を基軸とした被災者支援の展開、被災者が抱える生活支援課題への地域福祉的な対応など、災害時における地域福祉の展開が重要視されています。本年度の大会では、「災害時における地域福祉の展開と視点」を大会テーマに掲げ、各領域で展開されている実践と課題について議論を深めることにしました。

１．主　　催　　北海道地域福祉学会

２．共　　催　　日本地域福祉学会北海道部会

３．後　　援　　社会福祉法人北海道社会福祉協議会（予定）

４．と　　き　　２０１９年１０月５日（土）10 時から 16 時 30 分まで

５．と こ ろ　　北星学園大学 第２研究棟地下１Ｆ （住所：札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）

６．参 加 費　　学生：無料（院生除く）、会員：500 円、非会員：1,000 円（当日受付で申し受けます）
※会員区分は「北海道地域福祉学会員」若しくは「日本地域福祉学会員」となります

７．内　　容　　スケジュールのとおり

８．交 流 会　　研究大会終了後、会場付近にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書に必要事項を記入し、当日 4,000 円を事務局までお支払い願います。

９．参加申込　　研究発表・実践報告発表希望者・研究大会参加ご希望の方は、参加確認書に必要事項をご記入の上、**【発表者】9 月 20 日（金）、【参加者】9 月 27 日（金）までに WEB 申込、Ｅメール、FAX にて**お申し込みください。

10. 申込先・事務局　北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目 7-28　一般社団法人 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451
E-mail：info@hacd.jp　　URL：http://www.hacd.jp

【スケジュール】

時　間	内　容
09:30	受　付
10:00	自由研究発表・実践報告発表 別添の研究発表募集要綱により、学会員の研究発表を募集します。報告数に応じて会場・運営方法が変わりますので、ホームページにて詳細をお伝えします。
12:00	昼食・休憩
13:00	開　会 大会企画趣旨と講師紹介
13:10	基調講演『災害時における地域福祉の展開と視点』 ＜講　　師＞ 園崎 秀治氏（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク JVOAD シニアコンサルタント ）
14:20	休　憩
14:30	シンポジウム『災害と地域福祉実践～平時と災害発生時の専門性』 ＜シンポジスト＞ 常設災害ボランティアセンターと地域づくり～フセマルまちプロジェクト～ 山田 日和氏（長岡京市社会福祉協議会・長岡京市災害ボランティアセンター専任職員 ） 北海道胆振東部地震における被災者支援の展開～むかわ町復興支援ネットワーク～ 今井 喜代子氏（むかわ町健康福祉課保健介護グループ主幹） 社会福祉士養成課程における教育内容の見直しと“災害”との関係 中村 和彦氏（北星学園大学社会福祉学部教授・一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟副会長） ＜コメンテーター＞ 園崎 秀治氏（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク JVOAD シニアコンサルタント ） ＜コーディネーター＞ 篠原 辰二　（北海道地域福祉学会理事・事務局長、一般社団法人 Wellbe Design 理事長）
16:45	閉　会
17:30	交流会

【交通アクセス】

■北星学園大学までは・・・

地下鉄大谷地駅 1 番出口より出て、左手陽だまりロード（サイクリングロード）を本学を目標に西へ徒歩 5 分

■北星学園大学内の会場までは・・・

会場は「第 2 研究棟（地下 1 F）」になります。北門からカバードウォークに入り右手建物が第 2 研究棟になります。当日は第 2 研究棟正面入り口に案内札をご用意いたします。

■詳しくは北星学園大学ホームページをご確認ください

http://www.hokusei.ac.jp/access/

2019 年度 北海道地域福祉学会
全道研究大会 参加申込書

ふりがな		区分	学生（院生除く）・ 会　員 ・ 非会員 ※いずれかに○をつけてください
氏　　名			
所　　属			
役　　職			
連 絡 先	電話番号		
	Ｅメール		
参加形態	□　自由研究発表・実践活動発表から参加する　　□　基調講演から参加する		
交流会の参加	□　参加する（参加費 4,000 円予定）　　□　参加できない		

※会員区分は「北海道地域福祉学会員」若しくは「日本地域福祉学会員」となります

【発表申込】 自由・実践活動発表を希望する場合は下記項目にご記入ください。

発 表 分 野	□　自由研究発表　　□　実践活動発表　（どちらかにチェック）	
発表テーマ		
発　表　者 共同発表者	発表者　氏名	会員番号
	（共同）氏名	会員番号
	（共同）氏名	会員番号
	（共同）氏名	会員番号

通 信 欄	※事務局への連絡事項等がありましたらご記入ください。

申込先・事務局　北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号　一般社団法人 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451　E-mail：info@hacd.jp　URL：http://www.hacd.jp

※【発表者】９月 20 日（金）、【参加者】９月 27 日（金）までに
WEB 申込、Ｅメール、FAX にてお申し込みください。

2019年度 北海道地域福祉学会
自由研究・実践活動発表 募集要綱

1．発表条件

自由研究発表・実践活動発表は、北海道地域福祉学会員の資格が必要です（発表申し込み時点で会費の滞納がない者）。ただし共同研究の場合、連名者は非学会員でもかまいません。なお、非会員の方でも、研究発表の応募とあわせて入会申し込みを行い、所定の手続きにより入会の承認が得られた場合は発表が可能となります。

2．申込方法

全道研究大会参加申込書に必要事項を記入の上、9月20日（金）までにお申し込みください。自由研究発表・実践活動発表の採択は理事者において決定され、9月25日（水）を予定に北海道地域福祉学会ホームページ上で発表採択のご連絡をいたします。

3．発表要領

（1）発表分野　発表分野は、「自由研究発表」と「実践研究発表」に分かれ、会員は分野を選んでエントリーすることができます。

1）自由研究発表：日頃の研究をまとめ発表する。
※①研究の目的、②研究の方法、③研究の結果、④考察
という基本的な枠組みを示して配布資料を作成ください。

2）実践活動発表：日頃の現場での実践活動をまとめ発表する。

（2）発表時間　発表時間は２０分（発表時間１５分、質疑応答時間５分）とします。

（3）配布資料　発表当日に配布を必要とする資料は、各自で25部以上ご準備ください。会場での印刷はできませんのでご承知おきください。なお、当日発表する資料は10月3日（木）までにメール添付で事務局まで提出してください。データ形式はワード、エクセル、パワーポイント、ＰＤＦとします。これら以外の場合は事務局にお問い合わせください。

（4）必要機材　発表時に使用する機材として、パソコン、プロジェクターを用意しています。提出いただいた発表データはPC内に入れております。

（5）そ の 他　発表順や会場レイアウトについてはご指定できません。事務局に一任願います。

4．大会事務局

北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号　一般社団法 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450　　FAX：011-801-7451
E-mail：info@hacd.jp　　URL：http://www.hacd.jp